



「みんなの場所をDIY!」を開催!

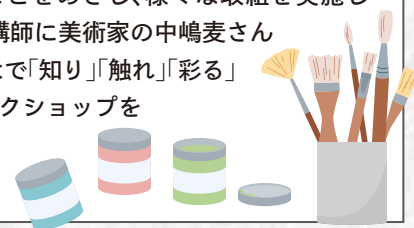
DAY1

日時: 2025.10.11(土) 14時~16時
参加者: 9名
場所: 元堺消防署 1階・周辺(元堺消防署~内川)

DAY2

日時: 2025.11.2(日) ①10時半~12時半
②14時~16時
参加者: 46名
場所: 元堺消防署 1階

元堺消防署では住民や来訪者が集い、交流が生まれる場所となることをめざし、様々な取組を実施しています。今回は講師に美術家の中嶋麦さんをお招きし、みんなで「知り」「触れ」「彩る」参加型アートワークショップを行いました。



講師

美術家 中嶋麦氏

抽象絵画を制作する事を中心に、そこから拡張する出来事を取り込みながら活動中。

ワークショップ監修等実績:「いろをみつけて、いろをつくる」(千里中央公園)/「コチラとムコウ in サントリー美術館」(サントリー美術館)/みんなで塗ろう! 景色を彩る大きな絵」(河内長野市)他多数



ワークショップの内容

DAY1 10/11

DAY1「知る、触れる」はまず元堺消防署周囲をまち歩きし、気になった風景やものを参加者の皆さんで共有しました。その後、元堺消防署に愛着をもってもらうことを目的に元堺消防署1階の広い空間をデッキブラシや高圧洗浄機を使って掃除し、さらにDAY2「彩る」の準備として消火ホースの下地塗をしました。

まち歩き



まち歩きの振り返り



元堺消防署の掃除



消火ホースの下地塗



まち歩きで
共有したこと：

- 環濠(内川・土居川)は環濠エリアの周囲を巡っている
- 環濠エリアの街中には、環濠の水、街路樹、公園の草花などの「自然物」と、建造物、阪堺電車、マンホール、街中の碑やサインなどの「人工物」がある
- それぞれに固有の色があり、その色が環濠エリアの街並みの彩りや調和、アクセントを生み出している

参加者の声：「普段できない事を経験できた」、「普段歩いている場所が特別な場所になった」など

DAY2 11/2

懸垂幕と消火ホースのコンセプトは、まち歩きで共有したことをもとに講師の中島麦さんが考えてくださいました。DAY2「彩る」ではそのコンセプトをもとに参加者の皆さんでペイントをしました。

懸垂幕 「内と外を繋ぐ、さかい目のない場所へ」

環濠を形成する水(自然物)と街(人工物)を表現。2つの境界は離れて見るとなんとなく見える程度のもので、環濠の外と内を大きな1枚の幕の中で繋ぐようなイメージを考えました。

消火ホース 「点と点をつなげて、長い線を作る」

街の色、環濠の水の色、空の色、木々の色などをスポイトで抽出するように「点」を表現。

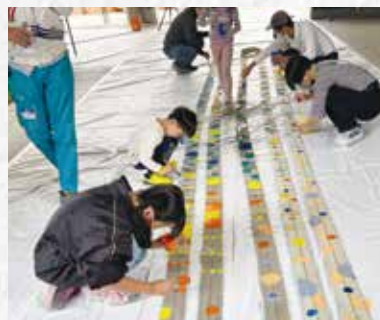
多くの人の手で描かれた小さな点一つでも、ホースの線全体に描くことでひと繋ぎになっているようなイメージを考えました。



完成!



懸垂幕



消火ホース

参加者の声：「コンセプトを共有してみんなで作り上げるのが素晴らしい取組だった」、「子どもも大人も楽しめるイベントだった」、「残るものを作ることができてよかった」など

懸垂幕と消火ホースは元堺消防署に展示をしていますので是非ご覧ください！

※天候などの理由により、展示していない場合もあります。

設置

取組状況については随時
市のHPに掲載しています

HPはこちら



問合せ

堺市 建築都市局都市整備部 都心未来創造課

TEL：072-340-0368 FAX：072-228-8034

メール：toshin@city.sakai.lg.jp

環濠トライアルニュース Vol.6

発行：堺市 編集・デザイン：(株)ダン計画研究所